

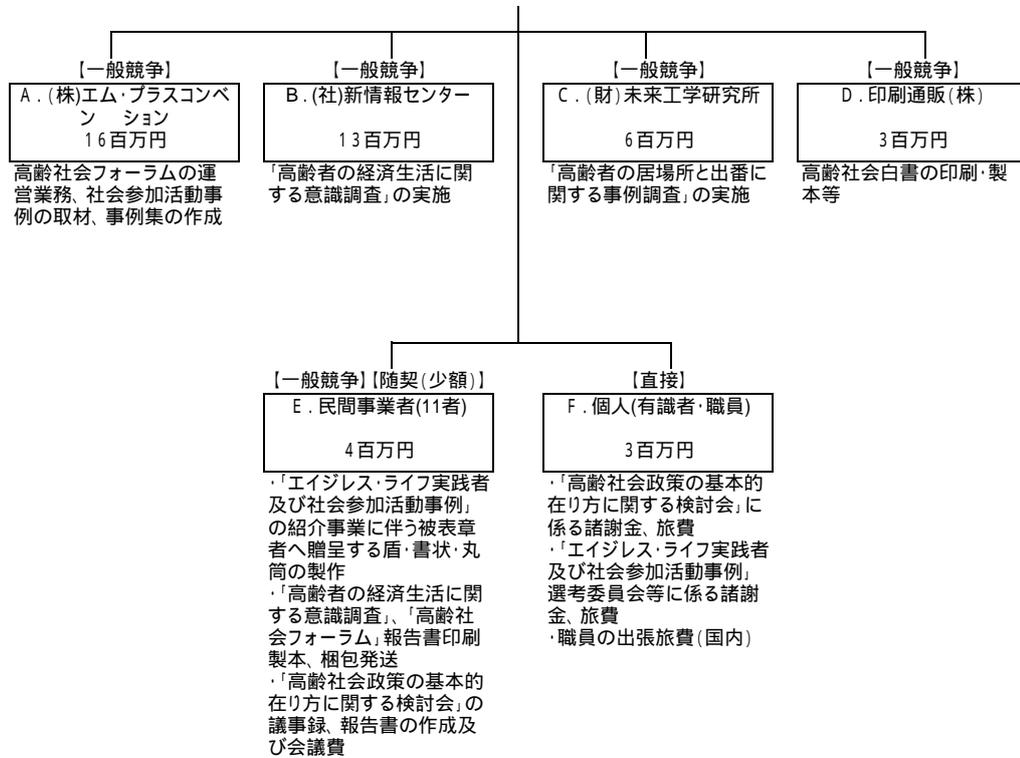
平成24年行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	高齢社会対策推進経費		担当部局	政策統括官(共生社会政策担当)		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和49年(調査研究)、平成元年(地域社会参加促進)		担当課室	高齢社会対策担当		参事官 原口 剛	
会計区分	一般会計		施策名	48 高齢社会対策の総合的推進(高齢社会対策大綱) 49 高齢社会対策に関する調査研究・参画促進			
根拠法令(具体的な条項も記載)	高齢社会対策基本法		関係する計画、通知等	高齢社会対策大綱(平成13年12月28日閣議決定)			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済社会システムがこれからの高齢社会にふさわしいものとなるよう不断に見直すとともに、意欲と能力のある高齢者自身が高齢社会の支え手となるよう、高齢者の地域社会への参加の促進を図ることで、国民の一人一人が長生きして良かったと誇りを持って実感できる、心の通い合う連帯の精神に満ちた豊かで活力のある高齢社会の実現を目指す。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	高齢者の現状や実態、経年変化の状況を把握し、政策の企画立案及び政策の評価等に役立てるため、高齢者を対象とした調査研究を実施している。また、高齢社会対策基本法第8条に基づく「高齢社会の状況及び高齢社会の対策の実施状況」についての年次報告として、「高齢社会白書」を作成している。さらに、高齢化が急速に進行する日本で、心豊かで活力ある高齢社会を構築していくためには、NPOやボランティア等地域住民の活力が最大限発揮され、さらには意欲と能力のある高齢者自身が高齢社会の支え手となっていくことが不可欠であるため、高齢者の社会参加活動の促進に向けて、「高齢社会フォーラム」の実施や、地域で活躍する高齢者や高齢者グループの活動を事例集等を通じて紹介している。						
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他		
予算額・執行額(単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	64	79	53	46	43
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	64	79	53	46	43
	執行額	72	84	45			
執行率(%)	113.5%	106.8%	85.1%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(23年度)
	社会参加したいと思う高齢者の割合	成果実績		-	72.3%	73.8%	前年度以上
		達成度	%	-	103.3%	102.1%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	高齢社会白書	活動実績(当初見込み)	回数	1 (1)	1 (1)	1 (1)	(1)
			回数	1 (1)	1 (1)	1 (1)	(1)
			回数	1 (1)	()	1 (1)	(1)
			回数	2 (2)	2 (2)	2 (2)	(2)
			回数	1 (1)	1 (1)	1 (1)	(1)
高齢者対策総合調査	回数	1 (1)	1 (1)	1 (1)	(1)		
政策研究調査	回数	1 (1)	()	1 (1)	(1)		
高齢社会フォーラム開催経費	回数	2 (2)	2 (2)	2 (2)	(2)		
エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例に関する紹介事業経費	回数	1 (1)	1 (1)	1 (1)	(1)		
単位当たりコスト	高齢社会白書(3.1百万円/1単位)	算出根拠	X = 3.1百万円(高齢社会白書作成のH23年度決算額) Y = 1回(作成回数)				
	高齢者対策総合調査(13.0百万円/1単位)	算出根拠	X = 13.0百万円(高齢社会対策総合調査のH23年度決算額) Y = 1回(実施回数)				
	高齢者の居場所と出番に関する事例調査(6.2百万円/1単位)	算出根拠	X = 6.2百万円(高齢者居場所と出番に関する事例調査のH23年度決算額) Y = 1回(実施回数)				
	高齢社会フォーラム開催経費(8.3百万円/1単位)	算出根拠	X = 16.6百万円(高齢社会フォーラム東京・横浜のH23年度決算額) Y = 2回(実施回数)				
	エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例に関する紹介事業経費(2.2百万円/1単位)	算出根拠	X = 2.2百万円(エイジレス・社会参加表彰のH23年度決算額) Y = 1回(実施回数)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	30	28	印刷物の見直しや調査研究の効率化による減			
	職員旅費	1	1				
	委員等旅費	0	0				
	庁費	15	14				
計	46	43					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・高齢化が進む中で、調査を行うことにより高齢社会の現状を把握し、高齢社会対策の推進を図る必要がある。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・一般競争入札又は見積り合わせを行うことにより競争性のある調達方式としている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・成果実績については、前年度以上という目標を達成しており、着実に向上している。 ・エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例については、冊子に加えて内閣府ホームページに紹介映像を掲載することで周知方法の充実を行った。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>・経費削減や事業効率化などを図り予算の縮減に努めた結果、平成23年度の高齢社会対策関係予算は対前年度比33%の減額、平成24年度は13%の減額とした。</p> <p>・事業実施に当たり、その手法や効果等について検討し、引き続き、事業の見直しや統廃合を進めるとともに予算の効果的・効率的執行に努める。</p> <p>・調査研究については、調査結果を基礎資料として政策の企画立案や白書の作成に活用するとともに、国民の関心を喚起するよう、ホームページやマスコミを通じた周知に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	事業効果の検証を的確に行うべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	高齢社会対策の推進状況等については意識調査により把握している。また、調査研究の結果については、基礎資料として政策の企画立案や白書の作成に活用するとともに、ホームページ等を通じて広く一般に周知を行っている。なお、25年度は、印刷物等の見直しにより要求額の減を行った。		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>(事業仕分け第1弾) 事業番号:1-15普及・啓発等((4)高齢化社会対策の推進) WGの評価結果:予算要求の縮減(1/3程度縮減) とりまとめコメント:内閣府の役割に期待する意見がある一方で、各事業ともまだまだ見直しがあってもよいのではないかという評価が多かった。 当ワーキングとしては、予算要求の1/3程度を縮減することを結論とする。</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	122	平成23年行政事業レビュー	128

内閣府政策統括官(共生
社会政策担当)45百万円

高齢社会対策の企画、社会参加促進事業の実施等



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 費目と使途の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)エム・プラスコンベンション			E.(株)大丸松坂屋百貨店		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	教材・資料の作成・ビデオ作成	7	役務費	盾の作成	1
人件費	主任業務者等	3	その他	消費税等	0
借料	会場借料	2			
印刷製本費	プログラム印刷等	1			
諸謝金	講演者、司会者、分科会演者等	1			
旅費	講演者、司会者、分科会演者等	0			
通信・運搬費	チラシ、参加証	0			
その他	一般管理費、消費税等、速記等	1			
計		16	計		1
B.(社)新情報センター			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
手当	調査員手当等	4			
人件費	職員人件費	3			
交通費	調査員交通費等	2			
物件費	回答者謝礼	1			
通信・運搬費	調査票、回答票	1			
役務費	集計費、	0			
印刷製本費	調査票・回答票	0			
諸謝金	委員謝金	0			
その他	一般管理費、消費税等	1			
計		13	計		0
C.(財)未来工学研究所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	職員人件費	3			
旅費	研究員、調査員	1			
印刷製本・通信費	アンケート票、回答票	1			
役務費	データ入力、集計費	0			
謝金	会議出席謝金	0			
その他	一般管理費、消費税等	1			
計		6	計		0
D.印刷通販(株)			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	印刷製本	3			
その他	消費税等	0			
計		3	計		0

支出先上位10者リスト

A. (株)エム・プラスコンベンション

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エム・プラスコンベンション	高齢社会フォーラムの運営業務、社会参加活動事例の取材、事例集の作成	16	3者	-

B. (社)新情報センター

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)新情報センター	「高齢者の経済生活に関する意識調査」の実施	13	2者	94.6

C. (財)未来工学研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)未来工学研究所	「高齢者の居場所と出番に関する事例調査」の実施	6	8者	69.9

D. 印刷通販(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	印刷通販(株)	高齢社会白書の印刷・製本等	3	2者	-

E. 民間事業者(11者)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)大丸松坂屋百貨店	エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例の紹介事業に伴う記念品	1	随契(少額)	-
2	(株)善光堂印刷所	高齢者の経済生活に関する意識調査結果の印刷	1	随契(少額)	-
3	(株)ダイワ	高齢社会フォーラム報告書の印刷	0	随契(少額)	-
4	(株)アライ印刷	指定都市における高齢社会対策関連施策調 印刷製本	0	随契(少額)	-
5	扶桑速記印刷(株)	高齢社会政策の基本的在り方に関する検討会の議事録作成	0	2者	-
6	(株)膳栄社	高齢者の生活と意識 第7回国際比較調査結果報告書の印刷	0	随契(少額)	-
6	メディアランド(株)	高齢社会対策に関する検討会報告書の印刷	0	随契(少額)	-
8	ヨシダ印刷(株)	書状2種 他	0	随契(少額)	-
9	朝日梱包(株)	「平成23年度版高齢社会白書」の梱包発送 他	0	随契(少額)	-
10	(株)内山回漕店	エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例集の梱包発送	0	随契(少額)	-